



第95回山宣墓前祭
—2024年3月5日—
開催されました！



(597号付録)

京都版 第454号

2024年3月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832 京都市中京区

千生下溝町 51-41

TEL : 075-312-8787

FAX : 075-325-3863

E-mail

Info@kokubai-kyoto.com

ホームページ

<https://kokubai-kyoto.com>

岸田政権が進める大軍拡・戦争する国づくりを許さず、山本宣治さんの遺志を受け継ぎ平和のち暮らし守る政治を発展させましょう！

治安維持法改悪に反対し、1929年、39歳で右翼によって暗殺された労農党代議士・山本宣治さんの95回目の墓前祭が、命日の3月5日に宇治市の善法寺墓地で開催されました。

墓前祭は、司会者開会あいさつ、黙祷、山宣追悼歌、実行委員会献花・挨拶に続き、弔辞・追悼のことは、献花・メッセージ、「墓前の誓い」、山本家御挨拶と続き参加者の墓参で終わりました。

「追悼のことは」

維持法同盟京都府本部、日本民主青年同盟京都府本部、全日本年金者組合京都府本部、日本国民救援会京都府本部、日本共産党京都府委員会から追悼の言葉が述べられました。

「墓前の誓い」

今、自民党政治への怒りが渦巻いています。金権腐敗政治の根絶「戦争する国づくり」絶対反対、憲法9条を生かした平和外交、命と暮らし守る政治へ大転換のために戦うことを墓前に誓います。

「山宣墓前祭」追悼の辞

山本宣治さんの「志」道半ばで白色テロによって、命を奪われた3月5日の墓前祭に治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟京都府本部を代表して哀悼の意を表します。

山本宣治さんは、1929年3月5日夜、暗殺されました。39歳の時でした。

1928年労働党の代表として京都二区から衆議院議員に当選しました。戦争へと国民を引きずって行こうとしていた政府の政策に真っ向から反対しました。

3・15では、事件を事前に察知していた谷口善太郎さんからの忠告を受け共産党関連の書類を全て処分して、こと無きを得たとお聞きしています。

19293月5日、天皇制政府は侵略戦争の「銃後」を固め

るため、前年に緊急勅令で治安維持法を改悪し最高刑を懲役

十年から「死刑もしくは無期懲役」に強行し、衆院で同法の事後承認案の審議があり、山本宣

治さんは発言原稿を準備して議会に臨みましたが、衆議院で反対討論を行う予定が、与党立

憲政友会の動議により強行採決され、討論できないまま可決

されました。その夜、右翼団体である「七生義団」の黒田保久

二に刺殺されました。

現在、自民党と岸田政権は共謀罪、特定秘密保護法、盗聴法、重要土地規制法等が強行され、安保三文書の改訂を行い基地機能強化として、自衛隊基地機能強化、海外への武器輸出の解禁と戦争への道へ前のめりになり、同時に憲法改悪へと突き進もうとしています。

軍事費の拡大に防衛省の「防衛力の抜本的強化に関する有

識者会議」の初会合で、座長を

務める榊原定征元経団連会長が物価高や円安の影響を踏ま

え、2023年度からの5年間で43兆円とする軍事費のさらなる増額の可能性を有識者

会議に言わせ、その声を受けて更なる軍事費拡大へと突き進もうと目論んでいます。

自民党政府は治安維持法で多くの共産党員や民主的人々、最後は宗教者まで暴虐、弾圧でその声を圧殺した行為を今でも一切の謝罪も復権も補償もしようとはしていません。

治安維持法で弾圧されてきた日本共産党は、党を創立して102年となりました。そこにはどんな困難なもので国民の利益を守り抜く不屈性で、絶対主義的天皇制の専制政治のもので「国賊」「非国民」と迫害を受けながらも、命がけで「国

民主権」「侵略戦争反対」を貫き

多くの先輩が命を落としました。山本宣治さんの暗殺もその一つではないでしょうか。

しかし現在、山本宣治さんや先輩達が身をもって訴え抜いた主張は、戦後の日本国憲法に実りました。

国賠同盟京都府本部は、治安維持法による最初の弾圧となつた学連事件をはじめ、多くの皆さんの犠牲者名簿を作り、その人々の運動の足跡をたどり顕彰する名簿と運動の掘り起こす出版を準備しています。

山本宣治さんをはじめ先達の顕彰の取組みを進めていることを報告し追悼の辞といたします。

2024年3月5日

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟京都府本部

会長 原田 完

京都学連事件から

1945年12月の

【憲法草案要綱】までの

鈴木安蔵素描

はじめに

1945年8月15日の敗戦。B29の戦略爆撃焼け跡だらけ日本、その年の12月26日、高野岩三郎が主宰した民間団体の「憲法研究会」が、憲法草案要綱を首相官邸に提出した。憲法草案作成の実質な中心は、在野の憲法史研究者・鈴木安蔵だった。後日の記者会見では、ワイマール憲法や大正デモクラシー思想などを参照したが、明治期の自由民権の理論的指導者・植木枝盛などの「私擬憲法」も踏まえたと述べた。これがミソだった。つまり、明治憲法の改正ではなく私擬憲法になぞられた「新憲法の制定」を意欲したものだ。1925年から20年後にして、社会

科学の「研究の自由」や国交回復した相手国の労働者に歓迎の言葉を交わすことを「国禁」とした権力を間接的に弾劾した。

治安維持法違反事件（内地適用第1号）の京都学連事件の被告人だった鈴木安蔵が明治憲法体制に突き付けた「告発状」そのものだった。現憲法の祖型のひとつともいわれるこの「憲法草案要綱」の原作者が、わが鈴木安蔵だったし、京都学連事件の一石が残した長い波紋だった。

1925年4月制定の治安維持法制定の目的とは

アメとしての「普通選挙法」制定と抱き合わせで、ムチとしての治安維持法という治安立法が押し付けられたと通説的には言われている。資本主義の産業資本段階から独占資本段階への移行期に、労働争議や小

作争議など社会問題が多発し、革命ロシアとの「国交回復」が課題となり、共産主義の宣伝を予防するために治安維持法が制定されたという学説もある。

京都での学連第2回大会（1925年7月16日）は、副議長に鈴木安蔵

「日本学生社会科学研究会連合会」の全国大会は、司会は栗原佑（旧制二高・京大）、議長・村尾薩男（東大新人会）、副議長・鈴木安蔵（旧制二高・京大）

だった。最大の闘争課題だった「高等学校社会科学研究会解散命令に対する抗議の件」や「軍事教育に関する件」などは、特高の臨監や学校当局の監視もあり議題から外し、プロレタリア社会科学の研究やプロレタリア教育課程などが採択された。

ロシア金属労働組合執行委員長レプセに歓迎の手紙を渡した

鈴木安蔵

1925年9月21日、日本の労働組合代表レプセ一行が、帰国途上で京都を通過するとき、京大社研のメンバー12人が手分けして手紙を渡そうとしたが12人全員検挙された。このどさくさにまぎれて、列車に乗り込んだ13番目の密使の鈴木が英文の手紙をレプセ一行に渡し大阪までゆうゆうと会見して、大阪駅で検束された。

そして、この年の12月にははじめの一斉検挙があり、ほぼ一週間で保釈されたが、翌26年1月15日以降、38人が前年7月の学連第2回大会の大会テーゼが治安維持法違反として一斉検挙された。鈴木は、8月30日に保釈。一審（1927年5月30日）では、10ヶ月の判決だったが、控訴した。一審判決後、京大を自主退学し、

6月に栗原佑の妹・俊子と結婚した。大阪控訴院は1929年12月12日量刑は加重し禁固2年を言い渡した。

「本件事件当時並びに現在においてもマルクシズムのみを真なりと信じるものにして(一部略)大会テーゼを協議」したことが、犯罪事実とされたのだ。1929年2月から東京に住し、「第二無産者新聞」に執筆し、1929年10月21日に逮捕された。大審院が上告を棄却し、1930年5月27日に有罪判決が確定した。思想犯とされた鈴木安蔵は、刑務所を「わたしの大学」として、憲法の歴史的研究に取り組んだ。1932年6月17日まで、市谷から豊多摩の刑務所に収監された。

(次号につづく)



支部便り

宇治洛南支部

支部長 山崎 恭一
3月2日に第8回の理事会を開きました。

この間に国家賠償法の制定をもとめる請願署名への協力を求める申し入れを、宇治・城陽・京田辺・八幡・久御山の19団体を訪問して行ったこと、5月15日の国会請願にむけて4月中旬に再度訪問して署名を回収することにしました。

3月5日に行われる山本宣治墓前祭で参加者に配られる資料の中にも署名用紙を同封してもらおうことになり、宇治山宣会に用紙を届けました。

南山城メーデーの会場で署名を訴えることとしました。全国大会、府本部総会をうけ

て、宇治洛南支部も総会を開く準備を始めました。支部総会では、映画「伊藤千代子の生涯」を上映してはどうかという提案があり、支部総会が学習や交流の場となるように工夫をしようとして確認しました。

京丹後支部

支部長 松村 満行

今年度の倉岡愛穂墓前祭は、京丹後市長・市議員選挙が倉岡さんの命日直後の4月14日告示、21日投票で行われますが、2009年から毎年欠かさず継続している「墓前祭」なので実施する予定で準備しています。

国賠同盟京丹後支部は、事務局団体なので、3月9日に「墓前祭実行委員会」を開催し、実施企画案を提案・決定したいと

思っています。

提案内容は「倉岡さん没後87年の命日」2024年4月9日(火)13時30分〜倉岡愛穂さんの墓前で約1時間とし、参加規模も実行委員会役員と12団体の代表1名程度を予定し、増田光夫実行委員長報告 原田完国賠同盟府本部会長の追悼の言葉、倉岡正二遺族代表の挨拶のあと、参加者の献花などです。

請願署名については、2月末現在、団体署名19団体、個人署名約1000筆で目標の約半分と大変遅れています。これから行われる網野生健会・丹後民商などの確定申告記入会や「倉岡墓前祭」実行委員会参加団体にも協力をお願いして集めていきたいと思えます。さらに、5月の国会請願までに再度同盟員に呼びかけ取組みを強め、目標達成目指します。